

別表1

プロポーザル評価項目及び評価基準表

評価項目		評価基準
業務遂行能力	業務実績	・類似の業務を実施した実績があるか。
	スケジュール 業務実施体制	・業務が円滑に遂行できる作業スケジュールか。 ・当日の業務を円滑に運営するためのスタッフは十分に確保されているか。 ・安全確保・危機管理体制は十分か。
総括事項	業務理解	・本事業の趣旨、目的を正しく理解したコンセプトか。
	企画性	・本事業全体に一体感を持たせ、より訴求力のある企画及び発信手法となっているか。 ・本事業の目的を達成するため、仕様書には記載されていない独自の工夫があるか。
	経済性 効率性	・事業の趣旨や仕様書の内容を十分に踏まえながらも、経済的な工夫があるか。 ・確実かつ効率的な運営手法であり、最小の費用で最大の効果が得られる内容か。
全天候型練習場の 開始を記念する式典 の供用	会場運営	・式典会場内のステージ・装飾のイメージ、座席配置などのレイアウトは、本行事の趣旨と合致しているか。 ・来賓等を含む出席者の導線などを踏まえ、運営手法に問題はないか。
	企画性	・「御寄附への感謝のしるし(寄附者名プレート)」を活用した企画・演出となっているか。 ・司会者の選定は適切か。 ・「Jヴィレッジ復興寄附金への協力者への謝意」に重きを置いた企画・演出となっているか。
	実現性	・司会者の手配や各提案内容について、実施体制や経費も含め、実現性が高いか。
全天候型練習場の 促進のための 催しの利用	会場運営	・安全確保や来場者の導線など、運営手法に問題はないか。
	企画性	・全天候型練習場の活用方法の提案となる企画内容となっているか。 ・連携する団体等は、本行事に相応しいものとなっているか。
	実現性	・実施体制や経費も含め、実現性が高いか。 ・必要なスタッフを確保し配置することについて、実現性を高める工夫はあるか。